

ここにシールを
はってください

平成18年度

全国高校生 意識調査

高校生用

ここにシールを
はってください

このアンケートは、厚生労働省若者のエイズ予防研究班による調査です。

最近、日本の若い人たちの間で、エイズや性感染症(性関係でうつる病気が急速に広がっているため、どのような予防教育が今の高校生の皆さんに必要なのかを調べるために、この調査を行っています。

このアンケートには、直接エイズ予防には関係ないように思える質問や、一部立ち入ったことを聞いている質問もありますが、すべての質問は今後の予防の取り組みに役立てるためのものです。

このアンケートの結果は、「〇〇〇」という意見の人が何人いた、「〇〇〇」という知識を持っている人が何人いた」という数字でまとめられ、個人の名前を置く必要はなく、さらにどうしても答えたくない部分は、何も書かなくてもかまいません。また、アンケートはシールを貼ったまま下記の調査事務局に送られますので、各学校の先生方がみなさんの回答を見ることは絶対にありません。一問ずつよく読んで、正直に答えてください。

よろしくお願ひします。



調査代表 木原 雅子

厚生労働省若者等HIV社会医学研究班代表
京都大学大学院医学研究科社会疫学分野助教授

- アンケート用紙は、お渡したシールで封をし、名前を書かずにご提出下さい。
- この調査についての質問は、下の「お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

ここにシールを
はってください

◆◆◆ お問い合わせ先 ◆◆◆

〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町 京都大学大学院医学研究科社会疫学分野(担当: 岩崎)
電話: 075-753-4354 FAX: 075-753-4359

ここにシールを
はってください

まずはじめに基本的なお話をさせていただきます

問1) あなたの性別をお答えください。(どちらかに○印)

1. 男 2. 女

問2) あなたの年齢と学年をお答えください。(「」に数字をかくてください)

「 」 歳 「 」 学年

高校生活についてお話をします

問3) 高校生活について以下の質問に答えてください。

	はい	いいえ	わからない
1. 学校は楽しいですか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
2. 心から信じられる友達がいいますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
3. 授業が面白すぎて、ついていけないことがありますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
4. 友達の間で嫌なことがよくありますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
5. 先生たちは、生徒に平等に接していると思いますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
6. あなたの話を真剣に聞いてくれる先生がいますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
7. 先生の言葉で傷つくことがよくありますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
8. 今の学校をやめたいと思つたことはありますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>

あなた自身についておたずねします

問4) あなた自身について以下の質問に答えてください。

	それそれあてはまる 番号にひとつ〇印		
	はい	いいえ	わからない
1. 保護者はあなたの話を真剣に聞いてくれますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
2. 週に1回以上、家族全員で食事をしますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
3. あなたを大切にしてくれる大人(家族、先生など)がいますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
4. あなたは毎日、何か(例: スポーツ、勉強、芸術、家の手伝い、誰かのお世話など)を一生懸命して生きようとしていますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
5. こんな人になりたいと思うあこがれる人はいますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
6. 将来の夢がありますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>

問5) 1学期中に、泣きたいほどつらい気持ちになったことはありませんか? (ひとつだけ〇印)

- よくあった
- ときどきあった
- たまにあった
- 一度もなかった
- わからない

問6) 1学期中に、周囲の人に対して非常に腹が立ったことがありましたか? (ひとつだけ〇印)

1. よくあった

2. ときどきあった

3. たまにあった

4. 一度もなかった

5. わからない

付問6-1) それは主に誰ですか? (いくつでも〇印)

- 親(保護者等)
- 兄弟・姉妹
- 学校の先生
- 友達
- その他()



日常生活についておたずねします

問7) あなたは携帯電話を持っていますか? (どちらかに〇印)

- はい
- いいえ

付問7-1) 1日のメール交換(送信・受信あわせて)はだいたい何回くらいですか? (ひとつだけ〇印)

- 0~5回
- 6~10回
- 11~20回
- 21~30回
- 31~40回
- 41回以上

問8) タバコを吸ったことがありますか? (どれか1つに〇印をつけ、[]に数字を書いてください)

- 吸ったことがない
- 吸ったことがあるが、今は吸わない
- たまに吸う
- よく吸う(1日 [] 本)

問9) お酒を飲んだことがありますか? (どれか1つに〇印をつけ、[]に数字を書いてください)

- 飲んだことがない
- 飲んだことがあるが、今は飲まない
- たまに飲む
- よく飲む(週 [] 回)

問10) あなたは次のようなことを経験したことがありますか? (あてはまるものすべてに〇印)
(注: 意味のわからない言葉は、とばして先に進んで下さい)

- 出会い系サイト
- 援助交際(お金をもらってつきあうこと)
- 大麻(たいま)・ハッパン・ハツパ
- スピード・S
- シンナー
- 万引き
- 暴力をふるわれること
- 自傷行為(自分の体を傷つける行為)
- いじめにあったこと
- どれも経験がない

性感染症(性病)・エイズ予防についてお聞きます

問11) 次の情報は、正しいか正しくないか、どちらですか?
(注: 性感染症(性病)とは性行為でうつる病気です)

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないが わからない
① 日本と地域の状況について				
1. 最近、日本の若者で、エイズウイルスに感染する人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
2. 最近、日本の若者で、性感染症(性病)にかかる人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
3. 最近、日本の10代の女性で、中絶する(赤ちゃんをおろすこと)の人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
4. あなたが住んでいる地域では、最近10代の女性で中絶する人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないが わからない
② エイズについて				
5. エイズウイルスに感染した人が使った食器を使うと、自分も感染する可能性がある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
6. エイズウイルスに感染した人が入ったお風呂に入ると、自分も感染する可能性がある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
7. 新しい薬ができたので、エイズウイルスに感染してから発病するまでの期間を短くすることができますようになった	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
8. 保健所のエイズ検査では、感染してから数日たてば感染しているかどうか分かる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
9. エイズ検査でエイズにかかっていることがわかった場合、感染者の名前や住所が国に報告される	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
10. 保健所(保健センター)では名前を言わずに、無料でエイズ検査ができる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
11. 自分の住んでいる地域以外の保健所でもエイズ検査ができる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないが わからない
③ 性感染症(性病)について				
12. クラミジアは性行為でうつる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
13. 性感染症(性病)にかかっているとエイズに何倍もかかりやすくなる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
14. 性感染症(性病)にかかると、かゆいりぼれ/うみが出るなど必ず何かの症状が出る	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
15. 性感染症(性病)を治療しないと、赤ちゃんがでなくなることがある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
16. 性感染症(性病)にかかっていると子宮がんにかかりやすくなる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないが わからない
④ 予防について				
17. コンドームを使うことは性感染症(性病)やエイズの予防になる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
18. ビルは避妊薬である	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
19. ビルはエイズや性感染症(性病)の予防になる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
20. 覆外封緘(外だし)は避妊にならない	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
21. 安全日はコンドームなしでも妊娠しない	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>



あなたの考えを教えてください

問12) あなたは、現在、交際している(つきあって)人がいますか？(ひとつだけ○印)

- 1. 交際したことはない
- 2. 以前は交際していたが、現在はいない
- 3. 現在、交際している



問18) あなたは、一般に高校2年生が性関係を持つことをどう思いますか？(ひとつだけ○印)

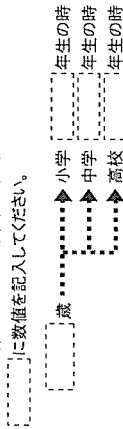
- 1. かまわないと思う
- 2. どちらかと言えはかまわないと思う
- 3. どちらかと言えはよくないと思う
- 4. よくないと思う
- 5. わからない

問13) あなたは、今までに性関係を持ったことがありますか？(どちらかに○印)

- 1. はい
- 2. いいえ

「はい」と答えた方におおききします。

問14) 初めて性関係を持ったのは、何歳で何年生のときでしたか？



問15) 性関係を持った相手の数は、今までに何人ですか？

人

問16) あなたは、一番最近の性関係のとき、コンドームを使いましたか？(ひとつだけ○印)

- 1. 使った
- 2. 使わなかった
- 3. 分からない

問17) コンドームを使った理由は何でしたか？(あてはまるものすべてに○印)

- 1. 妊娠しないように
- 2. 性感染症(性病)にからないように
- 3. エイズにからないように
- 4. その他()

問19) 自分自身が交際しているとしたら、高校2年生で自分が性関係を持つことをどう思いますか？(ひとつだけ○印)

- 1. かまわないと思う
- 2. どちらかと言えはかまわないと思う
- 3. どちらかと言えはよくないと思う
- 4. いやだと思う
- 5. わからない

問20) 将来、あなたが性関係を持ったと考えて、以下の質問に答えてください。

	まったくないと思う	あまりないと思う	ありそうだと思う	かなりあると思う	分からない
1. 将来、赤ちゃんをまだ欲しいと思っていないときに、自分が(相手が)妊娠することがあると思いますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
2. 将来、自分が性感染症(性病)にかかるとあると思いますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
3. 将来、自分がエイズにかかるとあると思いますか？	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>



問21)性に関して、あなたが現在知りたいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 妊娠・出産
 2. 中絶のこと
 3. 避妊のしかた
 4. 性感染症(性病)のこと
 5. エイズのこと
 6. コンドームの正しい使い方
 7. ピル(妊娠を妨ぐ薬)について
 8. 同性愛のこと
 9. その他()
 10. 特になし

問22)性教育・エイズ教育について、あなたの考えをきかせてください。

それぞれあてはまる番号にひとつ○印

	そう思う	そう思わない	わからない
1.男子と女子は別々に教えてほしい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
2.交際や性について、異性はどう考えているのか知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
3.交際や性について、他の高校生はどう考えているのか知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
4.性関係の結果起こる危険なことを教えて欲しい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
5.(医師、保健師など)専門家の話が聞きたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
6.性病や妊娠などについて電話で質問や相談ができる連絡先を知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
7.性病や妊娠などについてメールで質問や相談ができる連絡先を知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
8.インターネットで調べられる性に関する予防情報(例:性感染症、避妊など)を知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>

問23)最後にあなたが知りたいこと、相談したいことがあったら、書いてください。

ご協力ありがとうございました。

ここにシールを
貼ってください

平成18年度

高校生用

全国高校生意識調査(2006)

ここにシールを
貼ってください

このアンケートは、厚生労働省若者のエイズ予防研究班による調査です。

最近、日本の若い人たちの間で、エイズや性感染症(性関係でうつる病気)が急速に広がっているため、どのような予防教育が今の高校生の皆さんに効果があったのかを調べるために、この調査を行っています。

このアンケートの結果は、「○○○という意見の人が何人いた」「○○○という意見のない人が何人いた」という数字でまとめられ、予防教育の内容を考えるときの大切な参考になります。

みなさんには、立ち入ったことを質問しますが、このアンケートは、名前を書く必要はありませんので、どうかありのままを答えてください。どうしても答えたくない部分は、何も書かなくてもよいです。

また、アンケートは封筒にしたまま厚生労働省若者等HIV社会医学研究班に送られますので、各校の先生方がみなさんの回答を見ることは絶対にありません。一問ずつよく読んで、正確に答えてください。

よろしくお願ひします。



調査代表 木原 雅子

厚生労働省若者等HIV社会医学研究班代表
国連合同エイズ計画共同センター長
京都大学大学院医学研究科社会医学分野助教授

●アンケート用紙は、お渡したシールで封をし、名前を書かずに出して下さい。

●この調査についての質問は、下の「お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

◆◆◆お問い合わせ先◆◆◆

〒606-8501京都市五区西田五衛門 京都大学大学院医学研究科社会医学分野 (担当:岩崎)

電話:075-753-4354 FAX:075-753-4359

ここにシールを
貼ってください

まずはじめに基本的なお話をねねします

問1)あなたの性別をお答えください。(どちらかに○印)

1. 男 2. 女

問2)あなたの年齢と学年をお答えください。(「」に数字をかいてください)

「」歳 「」学年

日常生活についてお話をねねします

問3)この2週間(2週間前から今日まで)の生活について、以下の質問に答えてください。

それぞれあてはまる
番号にひとつ○印

	は	い	い	え	わ	か	ら	な
	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 学校は楽しいですか?	1	2	3					
2. 先生たちは、生徒に平等に接していると思いますか?	1	2	3					
3. あなたの話を真剣に聞いてくれる先生がいますか?	1	2	3					
4. 今の学校をやめたいと思ったことはありませんか?	1	2	3					
5. 保護者はあなたの話を真剣に聞いてくれますか?	1	2	3					
6. あなたを大切にしてくれる大人(家族、先生など)がいますか?	1	2	3					
7. あなたは毎日、何か(朝・スポーツ・勉強、芸術、家の手伝い、誰かのお世話など)を一生懸命して生きようとしていますか?	1	2	3					
8. こんな人になりたいと思うあこがれる人はいますか?	1	2	3					
9. 将来の夢がありますか?	1	2	3					

それぞれあてはまる
番号にひとつ○印

	わ	か	ら	な	一	度	も	な	か	ら	た	た	ま	じ	あ	っ	た	と	も	と	も	あ	っ	た	よ	く	あ	っ	た	
	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
10. この2週間(2週間前から今日まで)に、泣きたいほどつらい気持ちになったことはありましたか?	1	2	3	4	5																									
11. この2週間(2週間前から今日まで)に、周囲の人に対して非常に腹が立ったことがありましたか?	1	2	3	4	5																									

性感染症(性病)・エイズ予防についてお聞きします

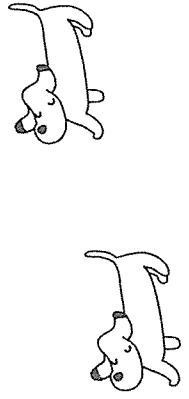
問4) 次の情報は、正しいか、正しくないか、どちらですか？
(注：性感染症(性病)とは性行為でうつる病気です)

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないか わからない
①日本と地域の状況について				
1. 最近、日本の若者で、エイズウイルスに感染する人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
2. 最近、日本の若者で、性感染症(性病)にかかっている人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
3. 最近、日本の10代の女性で、中絶する(赤ちゃんをおろすこと)人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
4. あなたが住んでいる地域では、最近10代の女性で中絶する人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないか わからない
②エイズについて				
5. エイズウイルスに感染した人が使った食器を使うと、自分も感染する可能性がある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
6. エイズウイルスに感染した人が入ったお風呂に入ると、自分も感染する可能性がある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
7. 新しい薬ができたので、エイズウイルスに感染してから発病するまでの期間を短くすることができるようになった	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
8. 保健所のエイズ検査では、感染してから数日たてば感染しているかどうか分かる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
9. エイズ検査でエイズにかかっていることがわかった場合、感染者の名前や住所が国に報告される	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
10. 保健所(保健センター)では名前を言わずに、無料でエイズ検査ができる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
11. 自分の住んでいる地域以外の保健所でもエイズ検査ができる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないか わからない
③性感染症(性病)について				
12. クラミジアは性行為でうつる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
13. 性感染症(性病)にかかっているとエイズに同じもかかりやすくなる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
14. 性感染症(性病)にかかると、かゆい/痛い/うみが出るなど必ず何かの症状が出る	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
15. 性感染症(性病)を治療しないと、赤ちゃんができなくなることもある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
16. 性感染症(性病)にかかっていると子宮ガンにかかりやすくなる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それぞれあてはまる番号に ひとつ〇印			
	言葉の 意味が わからない	正しい	正しくない	正しいか 正しくないか わからない
④予防について				
17. コンドームを使うことは性感染症(性病)やエイズの予防になる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
18. ビルは錠剤である	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
19. ビルはエイズや性感染症(性病)の予防になる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
20. 産外卵精(外だし)は避妊にならない	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
21. 安全日はコンドームなしでも妊娠しない	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>



あなたの考えを教えてください

問11)あなたは、一般に高校2年生が性関係を持つことをどう思いますか？(ひとつだけ○印)



- 1. かまわないと思う
- 2. どちらかと言えばかまわないと思う
- 3. どちらかと言えばよくないと思う
- 4. よくないと思う
- 5. わからない

問12)自分自身が交際しているとしたら、高校2年生で自分が性関係を持つことをどう思いますか？(ひとつだけ○印)

- 1. かまわないと思う
- 2. どちらかと言えばかまわないと思う
- 3. どちらかと言えばいいやだと思う
- 4. いやだと思う
- 5. わからない

問13)将来、あなたが性関係を持ったと考えると、以下の質問に答えてください。

	それぞれあてはまる番号にひとつ○印					分からない
	まったくないと思う	あまりないと思う	ありそうだと思う	かなりあると思う		
1. 将来、赤ちゃんをまだ欲しいと思っていないときに、自分が(相手が)妊娠する可能性があるか？	↑	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>	
2. 将来、自分が性病・感染症(性病)にかかることがあると思いますか？	↑	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
3. 将来、自分がエイズにかかることがあると思いますか？	↑	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>

問5)あなたには、現在、交際している(つきあっている)人がいますか？(ひとつだけ○印)

- 1. 交際したことはない
- 2. 以前は交際していたが、現在ははいない
- 3. 現在、交際している

問6)あなたは、今までに性関係を持ったことがありますか？(どちらかに○印)

- 1. はい
- 2. いいえ

「はい」と答えた方におききます。

問7)初めて性関係を持ったのは、何歳で何年生のときでしたか？

「-----」に数値を記入してください。

「-----」歳 小学 中学 高校 「-----」年生の時

「-----」年生の時 「-----」年生の時 「-----」年生の時

問8)性関係を持った相手の数は、今までに何人ですか？

「-----」人

問9)あなたは、一番最近の性関係のとき、コンドームを使用しましたか？

(ひとつだけ○印)

- 1. 使った
- 2. 使わなかった
- 3. 分からない

問10)コンドームを使った理由は何か？(あてはまるものすべてに○印)

- 1. 妊娠しないように
- 2. 性病・感染症(性病)にかからないように
- 3. エイズにかからないように
- 4. その他()



2学期になってから、あなたは以下の経験がありますか。

問14) あなたはこの2週間(2週間前から今日まで)、以前と比べて学校の先生との会話が増えましたか？
(ひとつだけ○印)

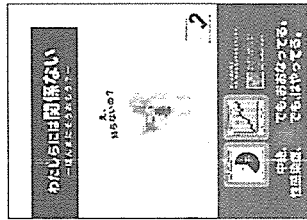
1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない

問15) あなたは2学期になってから、学校の先生とエイズ・性病・性病・中絶などについて話をしましたか？
(ひとつだけ○印)

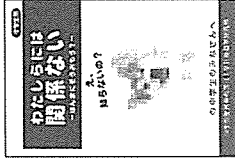
1. はい 2. いいえ

問16) あなたは2学期になってから、学校で、あなたの県用に作られた、中絶・性感染症についてのポスター(木の写真の入ったポスターで下の2つのうちどちらか)を見ましたか？(ひとつだけ○印)

1. 見た 2. 見なかった



問17) あなたは2学期になってから、あなたの県用に作られた、エイズ・クラミジア・中絶の状況と予防方法についての下記の名刺サイズのパンフレットのうち、どちらかを学校でもらいましたか？



1. もらった 2. もらわなかった
- ▶ 8ページの○問18へ進んでください。

「1. もらった」と答えた方のみにおきます。

問17-1) そのパンフレットを今も持っていますか？(どちらかに○印)

1. 今も持っている 2. 今はもっていない

問17-2) そのパンフレットをもらった後で読みましたか？(ひとつだけ○印)

1. 1回だけ読んだ 2. 何度も読んだ 3. 読まなかった

問17-3) そのパンフレットをほかの人に見せましたか？(どちらかに○印)

1. はい 2. いいえ

「1. はい」と答えた方のみにおきます。

付問) だれに見せましたか？(あてはまるものすべてに○印)

1. 友人 2. 彼氏・彼女 3. 親 4. 兄弟姉妹 5. その他()

◎問18)あなたは2学期になってから、あなたの学校でエイズ・性感染症(性病)についての授業がありましたか?
(あてはまるものすべてに○印)

1. あなたの県の中絶・クラミジアの状況や予防方法のスライドを使った授業
2. あなたの県の名刺サイズのパンフレットを使った授業
3. 中絶やクラミジアのビデオを使った授業
4. 教科書やプリントを使った授業
5. コンピュータについての授業
6. 男女交際についての授業
7. 外から講師が来て行う授業
8. その他
9. そのような授業はなかった
10. 授業はなかったが、文化祭で性病やエイズについての権しけんしがあった

問19)あなたは2学期になってから、あなたの学校以外で次の経験をしましたか?
(あてはまるものすべてに○印)

1. エイズや性病についてのイベントに参加した
2. 保健所の人から、中絶や性感染症についての説明を受けた
3. テレビでエイズ、性感染症などに関する番組を見た
4. 雑誌や本で、エイズ、性感染症について読んだ
5. 新聞で、エイズ、性感染症について読んだ
6. その他

問20)最後に、中絶・性感染症・エイズについてご意見や質問、感想がありましたらお書きください。

ご協力、ありがとうございます。

2. 滞日外国人グループ

滞日ブラジル人若者を対象とした予防介入に関する研究報告

【研究チーム】

岩木エリーザ¹、木原雅子²、小堀栄子²、野沢美奈¹、
下郷さとみ¹、小谷京子¹、山形エレナ¹、小貫エリゼッテ¹、津島
真利絵¹、柴田イナシオ¹、リマ・アラウージョ³、木原正博²

1(特活 CRIATIVOS-HIV/STD 関連支援センター)

2(京都大学大学院医学研究科社会疫学分野)

3(Grupo de Incentivo a Vida, ブラジル)

【背景】

日本における 80 年代のバブル経済によって、特に製造企業の子会社、孫会社などでは深刻な人手不足に陥っていた。しかし、日本人の若者は、経済を支える製造業の仕事より、サラリーマンとして、大企業のホワイトカラーの仕事を選択していた。このことを背景に、外国人の労働力が大きな役割を果し始めたが、就労ビザのとれる外国籍は非常に限られて、その結果、多くの外国籍の人々が不法残留というかたちで日本に残る事態になっていた。人手不足状況が深刻であるなか、日本人と血が繋がっている、日系人であれば、「日本人の配偶者ビザ」そして「定住ビザ」が適応され、この二つのビザでは就労に制限が無く、合法的に滞在できるように 1990 年に、入管法が改正された。そして、外国籍の労働力確保は日本人の子孫である日系 2 世、3 世が最も多く住む南米にターゲットが向けられ、日本から、人材派遣会社がブラジルなどを訪れ、日本への人材派遣を始めた。加えて、南米の各国では、経済危機が深刻になり、多くの日系人も含めて、生活に不安を感じる人は多く、お互いのニーズが合致し、国境を越える大移動が始まった。

南米で最大の日系人コミュニティを持つブラジルからの移住労働者が最も多く来日し、1990 年代に比べ、200 倍以上にもなり、現在は、302,080 人の

ブラジル国籍の市民が外国人登録していて、日本国内における全外国人登録者数の 15%を占めている(図 1)。この数字は、韓国・朝鮮、中国について、3 番目に大きい外国籍コミュニティになる。加えて、韓国・朝鮮そして、中国国籍の外国人登録者は「特別永住者」であり、その多くが古くから日本に在住し、2 世、3 世の世代が多く含まれており、日本の文化になじみ、そして、漢字圏の言語を母語として持っているため、日本語は浸透しやすい言語であるまた言葉の面での障壁はそれほどないと思われる。一方、在日ブラジル人全体の長期化は目立つが、言葉や文化・習慣の面ではいまだに障壁は大きくあり、医療、教育、一般生活、あらゆる面での困難さは現在でも問題視される。

ちなみに、日本国内において、外国籍市民全体が、全人口の 1.57%を占めている(平成 17 年末現在)。¹⁾

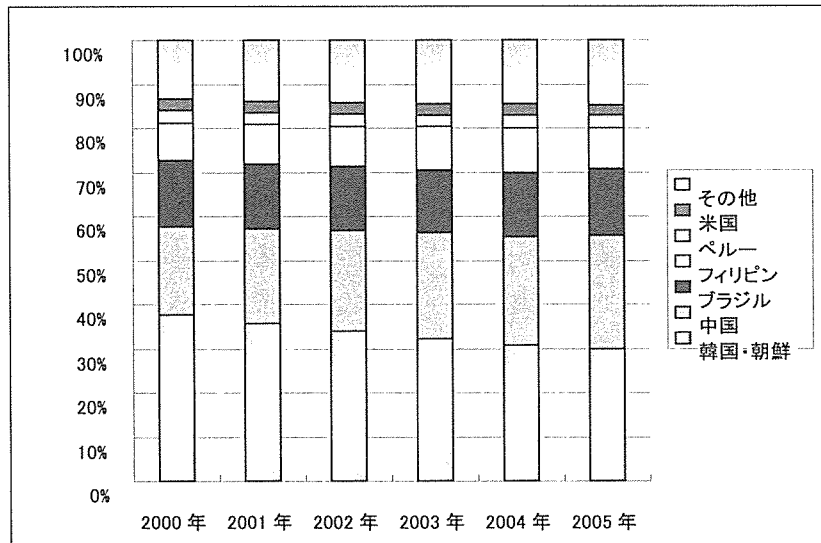
さらに、当研究グループの対象者である、ブラジル国籍市民に関しては、滞在が長期化傾向にあり、永住ビザ取得者が、2005 年では、6 万 3 千人以上で、前年に比べ、2 割も増加している(「在留外国人統計平成 18 年版」参照)。また、全体的に、滞在期間の長期化が進み、在日ブラジル人の 6 割以上が 6 年以上日本に滞在している。(「HIV 感染症の動向と予防

介入に関する社会疫学的研究班」報告書)²⁾

滞在期間の長期化に伴って、当初は単身で来日した人が、やがて家族を作り、または、母国の家族を呼び寄せ、その結果、在日ブラジル人の子どもが急激に増加している。2005 年末現在では、ブラジル国籍の外国人登録者の約 21%が 0-20 歳までの子

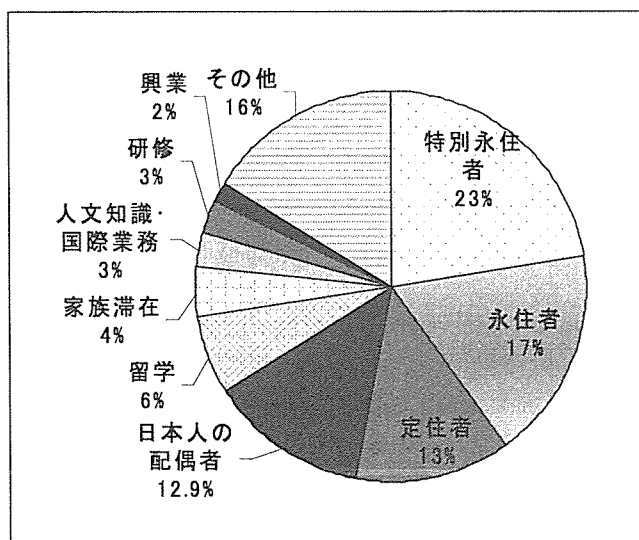
ども・青少年であった。そして、この数は、他国との比較では、ブラジル国籍の子ども・青少年の数は中国籍を上回り、韓国・朝鮮に次ぐ、2 番目に多くなっている。³⁾(0-20 歳までの外国人登録者数:韓国・朝鮮:75,687 人; ブラジル:64,008 人; 中国:56,751)。(図 2)

(図 1) 国籍(出身地)別外国人登録者数の推移(各年末現在)



(出典:財団法人入管協会「在留外国人統計 平成 18 年版」)

(図 2)平成 17 年末現在における在留資格別の割合

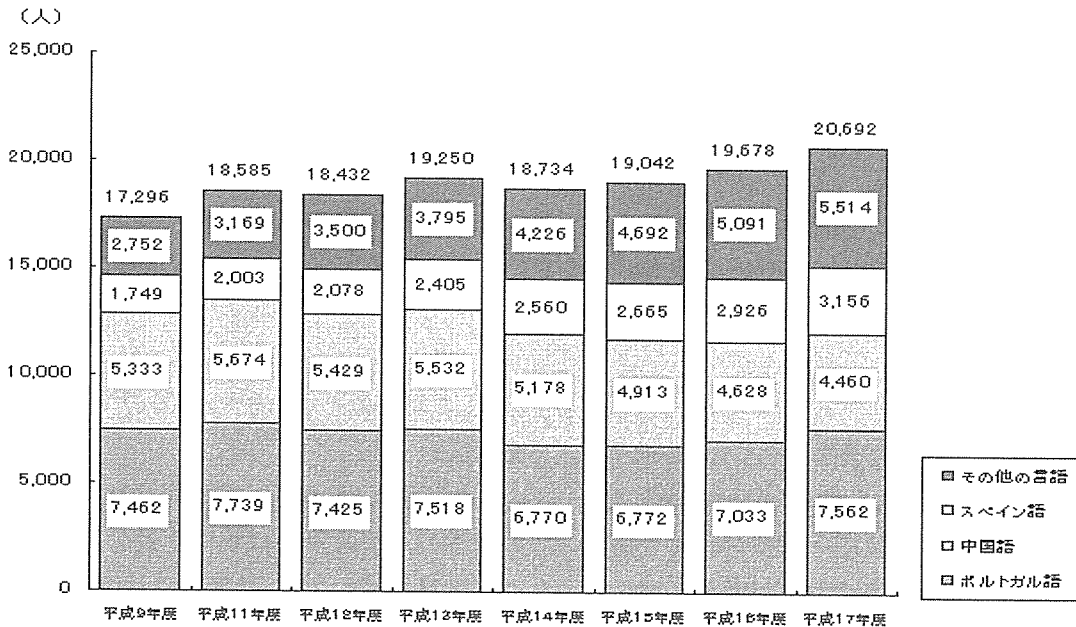


(出典:財団法人入管協会「在留外国人統計 平成 18 年版」)

平成17年においては、約2万1千人の外国籍児童が日本の学校に通っている。(注:外国籍の児童には教育の義務が無いため、任意で教育を受けている。)しかし、言語の面での障壁を持っている児童は数多く存在し、文部科学省によると、

ポルトガル語を母語とする児童(約7,500人)が最も多く、日本語の指導を必要としていることを発表した。(「日本語指導が必要な外国人児童生徒の受入れ状況等に関する調査。文部科学省、平成17年度」)。(図3)

(図3) 日本語指導を必要とする生徒(平成17年現在) 「母語別児童生徒数」



日本の通常の学校に通っていない児童は、国内に数多く存在するブラジル人学校に通っていることが多い。ブラジル人学校に通っている生徒数は8千人、1万人であるとも言われている。そして、学校の数は正確には把握されておらず、保育機能をもつ託児所も含めて、80-100校もあると推定されている。それをまとめる役割を補うのが「在日ブラジル人学校協会」であり、協会へ加入している学校でも40校にのぼる。さらに、そのうち、38校がブラジル国の文部文化省に認定され、その学校の高校を卒業するとブラジル国の大学受験を受ける資格を取得できる。

日本のブラジル人学校がブラジル国の認定を取得するためには、ブラジル国の義務教育の最低ラインのカリキュラムを実施することが条件であるが、視

察等は1-2年に1回であり、ブラジル本国で実施されている数々の取り組みは義務化されていない。その結果、2002年からは「学校における保健と予防」プログラムが国家事業として実施され、ブラジル国では数多くの学校が参加しているが、在日の学校では実施されていない。

一方、日本の通常の学校に通っている児童は、言語の障壁があるものの、日本側の様々なプログラムに触れることが出来る。

このように、ブラジル人学校に通う児童は、ブラジル国、そして、日本国内の予防プログラムにアクセスしにくい集団となっている。

加えて、日本の通常学校に通っている児童のドロップアウトは非常に多く、日本人の高校進学率は

平均的に 92%であるに対し、外国籍児童の高校進学率は 50%にも満たないことから、ドロップアウトした青少年は 16-17 歳から社会人として生活を送っていることになっていることが示唆される。

また、ブラジル国で展開される、国家や地域レベルの予防プログラムは国内の状況を反映したものになっており、日本在住の現実とのギャップがあるため、在日コミュニティには浸透しないのが現状である。一方、日本国内の様々な予防プログラムは、異なる社会環境、文化や言語を持つブラジル人には、メッセージ性、訴求性が薄いと考えられる。

さらに、HIV 流行への暴露の面では、ブラジル国の HIV 陽性者の数は 2006 年 6 月現在で 60 万人以上であり、そして、日本国内の HIV 流行は拡大しつつある。つまり、在日ブラジル人の若者は、本国ブラジルの流行、そして、滞在長期化に伴って、日本の HIV 流行にも暴露されることになる。

このような背景を基に、当研究グループは、ブラジル人学校に通う児童・青少年を中心とした、在日ブラジル人若者を対象とした HIV 予防プログラム構築に関する研究を実施している。

【若者を対象としたラテンプロジェクトの歩み】

当研究グループは 2002 年からベースライン作りを目的として、在日ブラジル人学校に通っている青少年を対象に小規模な研究を実施してきた。

〔2002 年度〕

2002 年度は、2 つの異なる介入手法の効果を比較することを目的とした、パイロット研究を実施した。研究デザインは同じグループを対象に、予防介入前後の調査を行い、介入の効果評価を行った。介入方法は、1 つの学校では 2 時間の講演会、そして、もう 1 つの学校では計 8 時間(年齢別に 2 つグループ

に対し 2 時間の 4 つのセッション)のワークショップを実施した。

予防介入プログラムの評価について、HIV 関連の知識の面での効果は特に年齢の高いグループ(14-18 歳)においては、比較的ワークショップ形式の介入が効果的であったといえる。(表 1)

(表 1) 在日ブラジル人学校を対象としたパイロット予防介入の結果 (2002 年度報告)

	13-14 歳		14-18 歳	
	ワークショップ (前 18 人:後 17 人)	講演会 (前 29 人:後 21 人)	ワークショップ (前 16 人:後 18 人)	講演会 (前 39 人:後 17 人)
エイズはまだ完治できない病気である	<u>+42.8</u>	+16.7	<u>+7.6</u>	-0.4
HIV に感染していても長生きはできる	<u>+17.6</u>	+17.1	<u>+54.2</u>	+21.7
スプーンやフォークでは HIV に感染しない	+16.7	<u>+17.2</u>	+6.9	<u>+13.9</u>
頬にキスをして HIV には感染しない	+10.8	<u>+16.7</u>	<u>+25.6</u>	-3.2
性交渉で他の病気にもかかる可能性がある	+9.5	<u>+13.3</u>	<u>+2.8</u>	+2.4
避妊用のピルはエイズ予防には効果がない	<u>+31.4</u>	+11.8	<u>+15.3</u>	-9.8

〔2003 年度〕

2003 年度は、前年度のパイロット介入の結果を踏まえて、ベースライン構築を目的として、在日ブラジル人学校 4 校における合計 147 人の 13 歳から 19 歳の生徒を対象に量的調査(アンケート調査)を行った。

主な結果:

[性交渉経験率] については 女子約 30%、男子約 13%であった。

[初交年齢] は 女子で 13-15 歳、男子では 14-16 歳。

[コンドーム使用への態度について] “実際に使用できる”の予測は“使用したい”の希望はより低く、ニーズの認識と self-efficacy の認識にギャップがある。

[現在の課題] としては、1 位「勉強」、2 位「セックス」、3 位「将来」であった。

[性に関する情報獲得手段] 全体的に、1 位「友達」、2 位「テレビ」、3 位「雑誌など」、4 位「インターネット」で、男女別に見ると、女子では「母親」が 2 番目に多い情報源である。

〔2004 年度〕

前年度の量的調査結果に加えて、在日ブラジル人学校に通う生徒の HIV に対する意識への理解を深めることを目的として、2004 年度はフォーカスグループインタビューを実施した。

主な結果:

- ・「セックス開始の条件として、妊娠した場合の子育てへの責任感が問われ、重要である」
- ・「ほとんどの場合、学校以外の生活でもポルトガル語が通じる場所や人に限られている」
- ・「HIV/AIDS 関連については“遠い存在である”、学校で取り上げられること以外は話題にならない」
- ・「HIV 予防教育の場や手法として、“娯楽空間を利用する”、“HIV 陽性者の生の声を聞く”、“コンドームへアクセスしやすくする”、“学校をディスカッションの場として利用する”」などの結果が得られた。

これまでの調査で在日ブラジル人学校の生徒における HIV 関連の知識のレベルが確認され、また、HIV 関連のテーマなどへの態度も明らかになってきた。しかしながら、HIV 教育、また、予防行動は個人だけに委ねて成り立つには限りがあり、家族、地域、社会全体の予防意識が個人の意志決定を支えることになる。そのため、個人を取り巻く環境の把握、意思決定を実行できる環境作りが重要になり、2006 年度からは社会環境などを考慮した予防プログラム作りを目的とする調査研究を展開してきた。

《2006 年度 ラテンプロジェクトの研究報告》

【目的】

これからのラテンプロジェクトの調査研究の全体目的は「在日ブラジル人若者の社会文化環境や地域的リソース・問題点を把握し、それに適した有効な予防対策(教育プログラム)を開発し普及する」ことである。

そして、2006 年度は今後の予防介入研究を開

始するため形成調査の手法を用いて、まずは在日ブラジル人コミュニティリーダーの視点を通じて子ども・若者の状況を把握し、次に、大人が問題と感じているテーマについて、子どもたち自身がどのように考えているか把握することを目的とした調査を行った。

【方法】

2006年度の調査では2つの方法を用いて行った。1つは、質的調査でA)コミュニティーリーダーを対象に個人インタビュー(II)、そして、B)若者を対象にフォーカスグループインタビュー(FGI)を行い、そして2つ目は量的調査でブラジル人学校を対象にアンケート調査を実施した。

II、FGI共にインタビューを進行する調査員に加えて、2名のアシスタントが参加し、計3名で行った。アシスタント1名は全体の記録やインタビュー補佐、そして、もう1名は録音係りを務めた。

〔質的調査〕

A) 個人インタビュー(II)

〔対象〕 個人インタビューの対象者はコミュニティーリーダーつまり、コミュニティーの中心人物、古くから来日し、コミュニティーを深く理解し、かつ信頼を寄せられているリーダー、6名であった。内訳は、学校の先生1名(女性)、NGO活動家3名(女性)、教育委員会委員1名(男性)、カポエイラクラブオーナー1名(男性)を対象に個人インタビューを実施した。

〔時期〕 2006年6月～7月

〔場所〕 群馬県の太田市と小泉町、東京都、そして神奈川県川崎市においてインタビューを実施した。全て、対象者が活動している施設や事務所にてインタビューを行った。

〔内容〕 1人当たり約2時間のインタビューで「“現在、子どもたちが最も問題として直面していること”をテーマに自由に発言するように」という指示に従って発言をお願いし、対象者の発言に沿って、調査員がより理解を深めるために質問をしながら進めた。

B) フォーカスグループインタビュー(FGI)

〔対象〕 若者を対象としたFGIの参加者の年齢は13～17歳の男女、うち女15人、男25人、計40

人であった。13～16歳までの参加者は、中学校1年～3年生までの生徒で、16歳以上の参加者は、高校1年生～2年生までの生徒であった。

〔時期〕 2006年7月

〔場所〕 FGIは群馬県の太田市と小泉町、愛知県の豊田市と豊橋市の各地域1校ずつ、2校では2つのグループをインタビューし、計6グループが参加し、全て学校の教室にて行った。

〔内容〕 事前に行ったコミュニティーリーダーインタビューで抽出した内容に沿って、FGIの進行方法を構成し、semi-structured インタビュー形式で行った。約2時間のインタビューにおいて、若者を取り巻く環境を中心に「滞在期間」、「日本語・ポルトガル語の言語力」、「両親や社会との繋がり」、「ライフスタイル」、「性に関する意識」、「HIV関連に対する意識」、「将来への想い」などのテーマについてディスカッションを行った。

〔量的調査〕

〔対象〕 エイズ教育実態を把握するため、ブラジル人学校協会の登録校40校のうち13歳以上の生徒のいる25校を対象にアンケート調査を実施した。

〔方法〕 学校担当者に対する、上記の25校に悉皆調査を行った。E-mailによって事前呼びかけをしたうえで、第1段階は質問票を郵送で送り、戻ってくるのを待った。そして、未回収の学校を対象に電話にて催促をし、質問票をFAXそしてe-mailで送り、再び回答を待った。

〔時期〕 2006年11月～2007年1月

〔内容〕 アンケート調査の内容は、主に「生徒数」、「学期の構成」、「保護者ミーティングへの参加率」、「エイズ、セクシュアルヘルス、タバコ、アルコール、ドラッグなどのテーマについての教育の有無とその方法」、「学校における思春期の妊娠、タバコ、アルコール、ドラッグなどの問題の有無」、「学校側から見た若者の重要課題」などについて聞いた。

【結果】

結果については、次の順で記載する：①質的調査 A (II)；②質的調査 B (FGI)；③量的調査

FGI の内容を、全てテープ起こしし、分析を行った。予め設定してあった内容に沿ってカテゴリーを分

類し、また、自由に出てきたテーマの分類も行い、まとめ、分析を行った。II については、同じく全て録音し、テープ起こしをした後、テーマ分析を行った。そして、量的調査は単純集計を行い、分析を行った。

A) [質的調査] コミュニティーリーダーを対象とした個人インタビュー (II)

個人インタビューを全てテープ起こしし、「現在、大人の目から見て、子どもたちが抱えている課題について」と題として、自由発言から出てきた内容をテ

ーマごとにカテゴリーを分類し、まとめて、分析を行った。

○ 子どもたちがブラジル人としてのアイデンティティを持っていることについては、自分のアイデンティティへの誇りが持てない。

「ブラジル人であることを恥じる。」

「家族内だけで自尊心を高め、ブラジル人であることに誇りを持たずのは難しい、学校でもそれを強化しない。」

○ 日本語及び、ポルトガル語、どちらの言語も十分に発達しておらず、低言語力が目立ち、子どもの将来への選択肢も狭くなっており、幅広い成長を妨げている。

「高校進学率は 50%にも満たない（日本の通常の学校に通っている生徒で）。」

「（日本の通常の）高校に知っている子は少ない、高校を卒業する子どもはもっと少ない。」

「18 歳の男の子でブラジルと日本を行ったり・来たりで、日本語もポルトガル語も上手でない。話すのは日本語がいいみたいだけど、書く時は何時も携帯電話の辞書を引きながら書いている、漢字になると難しいので。」

「子どもは、日常生活や友達を作りには日本語力はあるけど、勉強するには足りない。」

「工場の賃金は魅力的である、勉強は難しく、働きに行く子どもも多い。」

○ 15-16 歳で仕事をはじめ、そして、その仕事の種類は工場などであり、大人とほぼ同等に賃金をもらえるため、低年齢、つまり、人格的に未熟、そして、思春期と言う成長過程で最も重要な危機的な時期に、完全に金銭的に自立し、一人暮らしなどをはじめること。

「経済的な自立は余りにも早く、一人暮らしを実現させている。」

「日本ではお金を手に入れやすいので、早くから大金を稼げる。18 歳の女の子が自分でアパートを借りて、一人暮らしをしている。」

「派遣会社に雇われると、直ぐにアパートを貸してもらって、一人暮らしをはじめ。」

○ ブラジル人学校や日本の通常学校を卒業、または、中退しても日本に滞在し続ける中、日本語不足のため、ブラジル人の若者たちは日本社会へ進出できず、言語力が問われない数少ない仕事の種類につくことしかできない。

「高校に行くブラジル人も、卒業すれば、工場に行

く。」

「前は、ブラジル人学校を出て、ブラジルで大学に行ったという話は聞いたが、今は、違う。日本語の出来ない人は工場に行き、日本語の出来る人は、ガソリンスタンドやコンビニでバイトしている。」

「日本語力が無いので不安、日本社会へ出て行くのをとても怖がっている。」

「日本ではやり直しがとても難しい、今勉強しないと、後からは難しい、システムから出たら、後からまた入るのは非常に難しい。ブラジル人はこの社会のシステム、プレッシャーが分からない、後からでもよいと考えている。」

「日本では就職するにはせめて高校が必要で、中卒では、仕事が無い。」

「子どもは、日常生活や友達を作るには十分な日本語力があるが、勉強するには足りない。」

○ 多くの女子、また、男子が思春期での妊娠・出産を経験しており、また、人口中絶の割合も多い。また、現在の子どもたちの両親の年齢も若いため、世代間で思春期での妊娠が繰り返されているということも見出された。

「別の地域でよく聞く、望まない妊娠、まだ若い結婚した、中絶なども聞く。」

「ブラジル人学校の子どもたちの親は若い、15-16歳で生んでいることが分かる。」

「僕はこの周辺のほとんどの学校で教えたが、ほとんどが望まない妊娠の問題があった、でも聞きにくいと、誰も話さない。」

「ほとんどは子どもを生まない、僕だけで5人くらいは中絶した子を知っている。両親の印鑑を盗んでやる。」

「(ブラジル人学校に聞いても)学校は中絶などのことは言わない、競争が激しいので。」

「思春期での妊娠は沢山知っている、23歳で7歳の子どもがいるなど。」

「一人知っている、女の子は14歳、男の子は15歳で、

妊娠している。」

「ほとんどケースは学校に通っている子で起きている。」

「もう一人、15歳、コカイン依存症、お母さんも自分が15歳の時に彼女を生んでいる、親子関係はよくない、その子、今妊娠している。」

「ブラジル人学校の子どもたちの親は若い、15-16歳で生んでいることが分かる(保護者の年齢:30才、31才、30才、など)。」

○ ドラッグはまた大きな問題としてあげられた。特に家で留守番しがちな子どもが使用している。時には、両親も使用者である場合もある。

「もう一つ大きな問題はドラッグである。」

「文化村のイベントで、ある子どもの父親がコカインを吸入しているのを見た。」

「(両親は貯金するため)お金の問題で、(ブラジル人)学校には昼まで、(子どもたちは)午後からは家に一人である、そこで、ドラッグ、望まない妊娠が起きてしまう。例えば、(学校にいる時間が)1日は5万円、半日は2万5千円。」

○ 低年齢で“夜遊び”や“朝帰り”が目立ち、ドラッグなどに暴露されるチャンスが多い。

「女の子たちは家に帰らない、15歳で東京に行ってお金を持ってくる、新しい服などを買ったりし、親はわからないのかな〜。」

「多くの若者は自動車を持っている。週末は六本木に行き、日曜日はこの町で遊んで、そして、月曜日に仕事に行く、楽しいことは沢山ある(だから、勉強はしない、努力が必要だから)。」

「15-16歳の子、この町で遊ぶ(夜中や朝まで)、18歳の子は六本木に行く。」

○ ブラジル人の大人が模範的な存在としての役割を補っておらず、子どもたちの成長への重要な存在である、その“モデル”が足らず、将来での自分のイ

メージが乏しくなっている。しかし、その模範を提供することによって、または、模範を持っている子どもであれば、もっと様々な道が開けてくる。

「両親は工場のラインしか知らない、子どもへ夢を与えることが出来ない。」

「子どもたちは両親を尊敬する“パパは強い”、“ママは綺麗”、と言う時期を生きていない。」

「残念ながら、子どもが両親のようになりたい、と言うことは聞かない。」

「子どもたちは「見本」「reference」となる大人がいない。」

「ある子ども、はじめは将来の夢はコンビニでバイトだった。ここに通いはじめて、警官と大学院生のボランティアがいた、その人の影響かも知れないが、中学校からは大学に行きたいと、夢が変わっていた。」

○ 両親が仕事をしているため、放課後、両親が帰ってくるまで留守番をすることは子どもを危険な目にあわせ脆弱な立場にさせている。

「両親がいないので、子どもは外でぶらぶらする、悪い友達に捕まれば、悪い道に進む。」

「子どもは一人で8-9時までいる(ので、危ない)。」

○ 夫婦の別居や離婚の繰り返しが多く、子どもたちに安定した家庭環境がないことは重大である。

「最も大きな問題は家族の崩壊・・・。」

「結婚しても直ぐ離婚する、また結婚、そして離婚、が多い。」

「お父さんとお父さんの恋人と住んでいる。」

○ 大人自身、両親の自尊心が低いことから、子どもから尊敬される存在になっていない。

「大人であるが、5-6歳の子どものと同じ状況にある、何をしても誰かが通訳し、変わりに言葉を書かなければならない、いつも誰かの手を借りている、このような状況はとても疲れる。」

「両親との信頼関係が薄れている。例えば、お父さんが病院に連れて行こうとしたら、嫌がって、このグループの人と行きたいと言った。」

○ 日本とブラジル間の滞在を繰り返し、また、保護者たち自身が将来のことを決めていないため、子どもを将来設計などへと導く役割を果たせていない。

「子どもは両親の判断不足のなかで犠牲になっている。帰国するか、しないか。しないなら、日本語を学ばないと・・・。」

「両親は一時的と言うが、永遠に日本にいる。」

○ 保護者の価値観の1つとしては、金銭が優先され、物を持つことに執着している。そして、子どもたちが高等教育レベルに達しなくても、仕事はでき、困らないため、教育には熱心ではない。

「家族の価値観はお金に向いている、全てのエネルギーがお金に向いている。」

「大人は“存在する、生きる”側面ではなく“物を持つ”と言う次元に寄っている、人間として乏しい。」

「沢山の思春期の若者が工場で働いている、両親もそれはよいと思っている、目先のお金だけがあるから、ものを直ぐ買えるから。」

「ブラジル人の両親は工場で働けばよいと思っている、きついが、賃金はよい。」

「高校生になると、工場で働くのがとても魅力的になる、その道に行くかは両親次第。」

○ 大人が直面している問題として、雇用形態があげられる日本の労働市場のニーズを満たすために、雇用条件が厳しく、長時間労働、転居、失業の危機などに日々つき合わされ、また、若者も貴重な労働力であるため、この雇用環境全体が家族や子どもたちの家庭生活、学校生活などに重大な影響を与えている。

「派遣業者によっては書類を偽造するところもある、